

【鶴ヶ丘東地区】住民説明会における主なご意見

(参加人数：約 170 人)

- 境界がずれている場合、自費での対応なのか。
- 家屋を壊した場合、固定資産税は 6 倍になるのか。
- 町として、どのような全体な復興をイメージしているのか。何年かかるのか。
- 液状化の対策を急いでほしい（富山では独自で対策を進めている）。
- 県の義援金（特別給付分：一律 5 万円/人）について、なぜ内灘町は対象外なのか。
- 首長自ら X（旧 Twitter）などで情報発信してほしい。
- 住民説明会でのやりとりをホームページなどで公開できないか。
- 具体的な対策の説明がない。
- 準半壊、一部損壊の人にも町独自で義援金を配分してほしい。
- すべてにおいて期限があるのに対し、今後の見通しが見えず判断できない。
- 鶴ヶ丘東地区には支援物資が十分に配布されなかった。
- 道路も電柱も傾いたままで、何も手をつけられない。
- 公費解体や液状化対策の先が見えず、今後の負担が心配。
- 奥能登への支援金は 600 万円、同じ災害で差があるのはおかしい。
- みなし住宅の期間は 2 年間となっているが、見通しが見えない。
- 家が未だに傾いている。再度調査を行ってもらえるのか。